

第22回 日EU定期首脳協議 共同プレス声明（骨子）

（平成26年5月7日，ブリュッセル）

～ 世界の平和と繁栄のため，共に行動するEUと日本 ～

日EU首脳は，共通の価値及び原則に基づく日EUのパートナーシップをより強化すべく第22回日EU定期首脳協議を行い，以下の共同声明を発出した。

日EU関係

【SPA】 今後の日EU協力を包括的に深める基礎となる日EU戦略的パートナーシップ協定（SPA）交渉を可及的速やかに妥結するよう指示。（パラ2）

【EPA】 高度に包括的かつ野心的なEPA早期締結の重要性を再確認。物品貿易のオファー交換等の交渉の着実な進展を歓迎。（パラ3）

【世界経済】 日EUを含む昨今の世界経済の改善の兆しを歓迎。アベノミクスのこれまでの成果に留意し，成長戦略の強化の観点から日本経済の展望について意見交換を実施。（パラ4）

【輸入規制】 食品等の輸入制限措置をコーデックス規格等に基づき科学的に見直すことを約束。（パラ7）

グローバルな課題

【WTO】 「バリ合意」の実施，ドーハ・ラウンド交渉の妥結，保護主義抑止への決意を共有。（パラ10）

【気候変動】 国連気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）での新たな国際枠組に関する合意に向けた取組を決意。国連気候サミットに向けて必要な指導力を示す意向。（パラ11）

【軍縮・不拡散】 2015年NPT運用検討会議，対人地雷禁止条約の促進及び武器貿易条約の早期発効と効果的な実施への協力継続。特に緊張状態にある地域の平和と安定の維持を考慮した武器及び汎用品並びにそれらの技術の厳格な輸出管理への決意を共有。（パラ12）

【科学技術】 日EUの潜在力を解き放つべく，具体的な道筋の特定のため対話を続ける。（パラ14）

【宇宙】 第1回日EU宇宙政策対話を今年後半，東京で開催することを決定。（パラ15）

【サイバー】 日EUサイバー対話の立上げを決定。（パラ16）

【安保協力】 EU首脳は，「積極的平和主義」に基づく安全保障分野における日本の役割の拡大を歓迎・支持。日本は，将来の参加可能性を含むEUのCSDPミッションとの協力範囲拡大の可能性を引き続き追求。同時に，マリ，コンゴ（民），ニジェールにおける具体的な連携を含む現場での協力を強化。ソマリア沖での共同訓練実施の基本合意。（パラ17）

【女性】 世界における女性のエンパワーメントの推進に向けた協力の強化を約束。EU首脳は日本の役割の拡大を歓迎し，今年日本で開催される国際行事へのEUの参加を期待。（パラ20）

地域情勢

【外交安全保障】 力や強制ではなく国際法に基づく紛争の平和的解決への決意を再表明。（パラ21）

【ウクライナ】 ウクライナの主権及び領土の一体性を引き続き支持。全ての当事者に対しジュネーブ宣言の履行を要求。5月25日の大統領選挙の自由で公正な実施を強く支持。（パラ22）

【中東・北アフリカ】 地域の安定化に向けた連携を強化することを確認。（パラ24～28）

【東アジア】 不確実性を増す東アジアの安全保障環境の認識共有。公海における航行及び上空飛行の自由の確保並びに緊張状態を高める行動を避け，平和的解決を図る必要性で一致。（パラ29，パラ32）

（了）